

区内の魅力的な建築物を楽しむイベント「オープンしなけん」について

1. 目的

品川区の魅力を発見・再認識するきっかけとして、区内の魅力的な建築物が持つ価値を体験・共有するイベント「オープンしなけん」を開催する。

2. イベント内容

別紙参照

3. 実施日（予定）

令和2年11月28日（土）

4. 周知方法

区ホームページ、しながわ観光協会ホームページ、フェイスブック、ツイッター、Line、ココシル品川、チラシ（地域センター、文化センター、図書館、学校、観光協会区内ラック等）、FM しながわ

参考) 前年度までのイベント実施実績

	平成31年3月9日（土）	令和元年11月30日（土）
建築物の公開	8か所	11か所
街歩きツアー	3コース	5コース
クロージングトーク	建築を開く	建築をひらく
参加者数	延べ1,474人	延べ1,575人

オープンしなけん2020 しなけんツアー

ツアー

山手通りの名建築に行く

武蔵小山商店街から林試の森へ

文庫の森から品川区役所へ

桜田通りにある名建築

大井ふ頭中央海浜公園のスポーツ施設

池田山のお屋敷跡を巡る

八潮団地の外部空間

戸越銀座駅からパワースポット巡り

旧東海道品川宿の街と建築を巡る

旗の台、小山の住宅散歩

東京デザインセンター

2020年11月28日[土]

しなけんツアー開催!



「オープンしなけん」は品川区にある魅力的な建築を広く一般に知ってもらうための1日限りの建築イベントです。今年で第3回目となりますが、今年は街歩きしながら建築を見てまわるツアー形式で開催します。

10本のツアーコースを10人のナビゲーターがイヤホンガイドにてご案内します。

見方を変えると新たな気づきがあるかもしれないですね。なお今年に限り、参加申込は都内在住者に限定させていただきます。

参加方法

往復ハガキに、**ツアー番号**、**ツアー名**、参加者氏名(1枚につき2名まで)、住所、電話番号をご記入ください。

1枚につき、第1希望、第2希望までご記入いただけます。ただし【午前の部】と【午後の部】の両方をお申し込みされる方は別々にお申し込みください。

例) 第1希望: ツアー番号1 ○○○○○○○○ / 第2希望: ツアー番号3 ○○○○○○○○ 氏名: 品川太郎、品川花子 住所: 品川区品川1-1-1 電話: 080-0000-0000

■ 送付先 | 〒140-8715 品川区役所 建築課審査担当 ■ 申込み期限 | 2020年11月6日(金) 必着

*第1希望が優先されますので、1枚のハガキで2つツアーが当選することはありません。*お申し込み多数の場合、抽選になります。抽選結果は2020年11月16日以降、お申込者全員にお知らせします。

なお、当選者のみ具体的な集合場所等についてご連絡します。*当選後にやむを得ずキャンセルする場合は、品川区役所建築課審査担当(構造)までお電話にてご連絡ください。(電話: 03-5742-9172)

■ 問い合わせ | 〒140-8715 品川区役所 建築課審査担当(構造) 電話: 03-5742-9172 ■ 企画 | 東京建築アクセスポイント ■ 公式ウェブサイト | www.shinaken.jp



オープンしなけん2020 しなけんTOUR

ツアー番号

ツアー名

1 | 桜田通りにある名建築

総合インテリアショールーム「東京デザインセンター」を起点とし、桜田通り(国道1号)沿いに点在する名建築を巡ります。眺望の良いスポットなども訪れ、高台エリアを探索します。

集合～解散 | 東京デザインセンター～五反田駅 見どころ | 東京デザインセンター、日蓮宗妙建山本立寺 担当者 | 和田葉穂子(東京建築アクセスポイント)

2 | 武蔵小山商店街から林試の森へ

明治時代に林業試験場としてつくられた豊かな森は、平成元年に都立林試の森公園として一般に開放され、地域住民の憩いの場となっています。活気あふれる武蔵小山商店街とその周辺の住宅地を巡ります。

集合～解散 | 武蔵小山駅～不動前駅 見どころ | 武蔵小山商店街、林試の森 担当者 | 徳田英和(建築家)

3 | 文庫の森から品川区役所へ

かつて三井邸があった文庫の森や日本音楽高等学校1号館、東京総合車両センターなど、100年前の街の記憶を残す建築を巡りながら、住宅街から行政関係施設の集積地、駅前繁華街と3つのエリアを通過します。

集合～解散 | 文庫の森(旧三井文庫第二書庫前)～大井町駅 見どころ | 旧三井文庫第2書庫、日本音楽高等学校1号館 担当者 | 平井充(建築家)

4 | 戸越銀座駅からパワースポット巡り

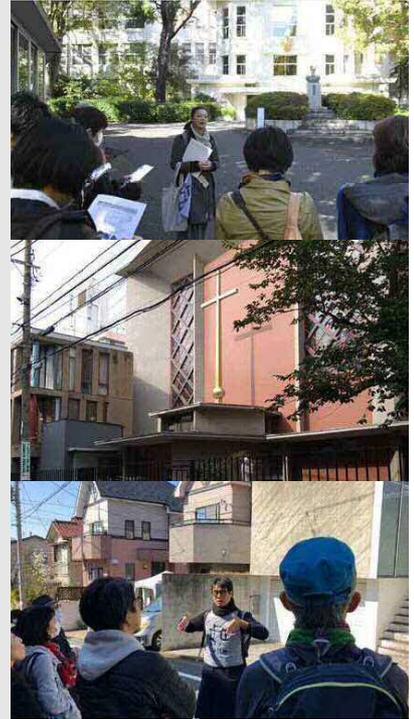
改修により注目を集める木造駅舎の戸越銀座駅から、活気あふれる戸越銀座商店街とその周辺のパワースポットと呼ばれる神社や寺院を巡り、最後は再開発により目覚ましい変化を遂げているJR大崎駅へと向かいます。

集合～解散 | 戸越銀座駅～大崎駅 見どころ | 戸越銀座駅、戸越八幡神社 担当者 | 三浦尚人(建築家)

5 | 大井ふ頭中央海浜公園のスポーツ施設

2020年東京オリンピック・パラリンピックのホッケー会場となる大井ホッケー競技場をはじめとするスポーツ施設の構造美と、有名彫刻家によるパブリックアート作品を鑑賞しながら、海辺の公園を散策します。

集合～解散 | 勝島橋～勝島橋 見どころ | 大井ホッケー競技場、大井競馬場1号スタンド、その他彫刻作品 担当者 | 磯達雄(東京建築アクセスポイント)



午前
の部
9時30分
～
11時30分

ツアー番号

ツアー名

6 | 池田山のお屋敷跡を巡る

目黒駅から五反田駅まで、江戸時代に備前岡山藩池田家の下屋敷があった「池田山」と呼ばれる地域を歩きます。デザインにすぐれた邸宅や、洋館を使用した大使館を巡ることで、近代建築史の流れを理解できるツアーです。

集合～解散 | 目黒駅～五反田駅 見どころ | カトリック目黒教会、おむの木の庭 担当者 | 柏木裕幸(設計事務所勤務)

7 | 旗の台、小山の住宅散歩

小山から荏原にかけての住宅街は、大きな区画をもつ閑静なエリアで、著名な建築家や学者などの文化人が数多く暮らしてきました。ひとつひとつの建物だけでなく、街並みからもその歴史を読み取って歩きます。

集合～解散 | 西小山駅～西小山駅 見どころ | 聖ヒダ記念館、ひまわり幼稚園 担当者 | 若原一貴(建築家・東京建築アクセスポイント)

8 | 旧東海道品川宿の街と建築を巡る

江戸の表玄関として賑わった旧東海道の品川宿。宿場町当時の建物は残っていませんが、変わらぬ道幅や地形に面影がしのべられます。旧品川宿と周辺の「看板建築」、「洋館建築」や建築的に興味深い寺社を巡ります。

集合～解散 | 北品川駅～鰐洲駅 見どころ | 看板建築、周辺寺社 担当者 | 今井康博(建設会社勤務)

9 | 山手通りの名建築を行く

品川区を通り抜ける幹線道路の山手通り。道に面して建つビルのファサードをよく見ると、それぞれ特徴が表れていて、設計者の意図が読み取れます。それを楽しみながら、不動前駅から大崎駅まで歩いていくツアーです。

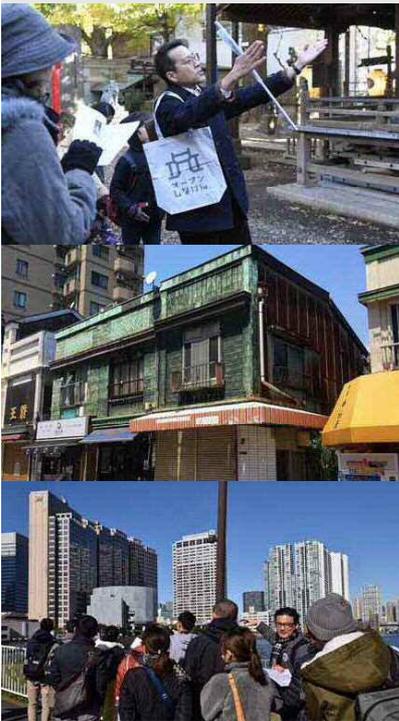
集合～解散 | 不動前駅～大崎駅 見どころ | タキケン本社ビル、城南信用金庫本店 担当者 | 倉方俊輔(東京建築アクセスポイント)

10 | 八潮団地の外部空間

まちびらきから35年あまりを経て、埋立地の大規模団地は、水と緑のゆたかな景観をたたえた生活ゾーンへと成長しています。団地設計のポイントの解説をききながら、立体的に構成された外部空間を歩きます。

集合～解散 | 品川シーサイド駅～品川シーサイド駅 見どころ | 八潮パークタウン、八潮地域センター 担当者 | 吉永健一(建築家・「団地図解」著者)

午後
の部
13時30分
～
15時30分



お願いと注意事項

以下の方は参加をお控えください。

- 1 | 37.5度以上の発熱のある方 2 | 咳、喉の痛み、くしゃみ、鼻水などの風邪の症状のある方 3 | 体調がすぐれない方
4 | 過去14日以内に発熱や風邪の症状等で受診や服薬をした方 5 | 過去14日以内に感染拡大している国へ渡航歴のある方

*マスクの着用をお願いいたします。*ナビゲーターはマスクとフェイスシールドを着用し、イヤホンガイドにて解説します。*厚生省の接触確認アプリCOCOAのダウンロードのご協力をお願いいたします。

*当日、参加者は非接触型体温計で現地に検温いたします。感染予防のため、37.5度以上の高熱のある方、体調の優れない方はご参加いただけませんのでご了承ください。

*集合時間を厳守して下さい。遅刻された場合、原則として参加いただくことはできません。*他の参加者とは適切な距離をとり、自動車で注意しながら歩きます。*ツアーは原則として、建物内部には入りません。

*ツアーの内容は予告なく変更することがございます。また、当日の天候(大雨・暴風等)、緊急事態宣言等によって変更・中止させていただく場合もございます。予めご了承ください。

*ツアー実施に関する情報については、オープンしなけん公式ウェブサイト、品川区のウェブサイトにて随時発信します。最新情報をご確認下さい。

*スタッフの指示に沿って楽しみください。指示を守っていただけない場合は参加をお断りいたします。

ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

■問い合わせ | 〒140-8715 品川区役所 建築課審査担当(構造) 電話:03-5742-9172 ■企画 | 東京建築アクセスポイント ■公式サイト | www.shinaken.jp

